

Human

あたたかい医療をみんなの手でー

“きみつだより”

NO.83 平成29年2月22日発行
編集責任者 大崎 慎一
編集者 “HUMAN”編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.gengendo.jp/

新入職員 頑張っています

森 侑人 (3A病棟看護師) 3A病棟看護師として、患者さまのケアに日々取り組んでいます。最初は緊張しましたが、先輩スタッフのサポートのおかげで、徐々に慣れてきました。患者さまの笑顔が、日々の頑張りの励みになっています。

山口 舞衣 (科作業療法士) 作業療法士として、患者さまの生活の質を向上させることに貢献しています。日々の業務を通じて、患者さまの成長を支えることができています。

住永 結香 (医療ソーシャルワーカー) 医療ソーシャルワーカーとして、患者さまの生活の悩みをサポートしています。患者さまの生活の質を向上させるために、日々努力しています。

私は宮崎県出身で、3月に看護学校を卒業して、千葉県に就職しました。入職当初は、診療材料の種類が多く、名前や番号のように使用しているのが、又設備管理の対応もわからないので、一人では何もできずとばかり覚える日々でした。今は、先輩方からいろいろ教えていただき、少しずつ慣れてきました。業務が増え、責任の重さを感じつつも、緊張感をもって業務に取り組んでいます。このように今までは与えられた業務を習熟することに専念していましたが、今後は目標を持ち、言葉遣い、電話対応、身だしなみ、挨拶等のビジネスマナーを身につけて社会人として更なる成長ができるよう努力して参ります。

作業療法士として入職して、早いもので10ヶ月が経過しました。先輩方の丁寧な指導により、徐々にではありますが、作業療法士としての成長を感じています。作業療法士とは、指を動かす、食事・入浴・着替えをする等、日常生活を送る上で必要な機能の回復をサポートする職種です。例えば、麻痺の影響で箸が上手く使えず、食べこぼしてしまう方に、自助具を提供することや、適切な動作の訓練等を行います。また、痛みの緩和や、日常生活を円滑にできるように、活動をしていただけるように、計画・準備をしています。私は学生時代の頃からMSWとして働きたいという思いがあり、入社した頃には先輩の後ろに付き、何をしているかを指指すので精一杯でした。現在でも支援をする中で、今なが必要で優先すべきかわからなかったり、言葉が足りずうまく

滑に送れるよう、筋肉や関節に対してアプローチをしています。訓練を続け、難しかった動作が可能になり、喜んでいただく姿や、痛みがやわらぎ、日常生活上の動作が楽に行えるようになったという話を聞くと、私達も嬉しくなります。訓練の効果も感じますが、患者さまと喜びを共有し合えることは、この仕事の醍醐味です。このような経験を今後の糧とし、一人でも多くの患者さまに満足して頂けるよう、より一層努力を重ねていきます。

ボランティア通信

サンタがお見舞いにやってきた

12月24日にサンタクロースが入院患者さまのお見舞いに来てくれました。担いだ袋の中にはボランティアさん手作りのプレゼントがぎっしり詰まっており、入院患者さま一人ひとりに手渡されました。サンタクロースの突然のお見舞いに患者さまは一瞬おどろかれましたが、たくさんの方の笑顔を見ることができました。

編集後記

今年は何かが事故にならないう様に注意します。(ア)君は「日直さんだ」ってシチュエーションは絶品でした。(B)今年最強の大雪が各地で大雪のニュースが聞こえる中、我が家では梅の花がほろほろと咲き、食卓に梅の花が登場。春ですね。(C)新しい趣味を見つけた。(D)長く続くよう頑張ります。(E)今年も正月。年越しは今年も今年も目標がまたたいた。(F)山花と自然の恵みに感謝しながら、今年も元気に頑張ります。(G)この間にか30歳(適度な運動・適度な食事に気を付けます。(H)今年はいよいよ走り出す。(I)いつもはラストだと思ってるが、今年もラストだと思ってる。(J)今年もラストだと思ってる。(K)今年もラストだと思ってる。(L)今年もラストだと思ってる。(M)今年もラストだと思ってる。(N)今年もラストだと思ってる。(O)今年もラストだと思ってる。(P)今年もラストだと思ってる。(Q)今年もラストだと思ってる。(R)今年もラストだと思ってる。(S)今年もラストだと思ってる。(T)今年もラストだと思ってる。(U)今年もラストだと思ってる。(V)今年もラストだと思ってる。(W)今年もラストだと思ってる。(X)今年もラストだと思ってる。(Y)今年もラストだと思ってる。(Z)今年もラストだと思ってる。

サービス付き高齢者向け住宅 「ウェル・ヴィレッジ君津」 4月オープン予定



計画を進めていた、サービス付き高齢者向け住宅「ウェル・ヴィレッジ君津」が、早くも竣工を迎え、平成29年4月にオープンすることになった。サービス付き高齢者向け住宅(以下サ高住)は、生活相談や安否確認の必須サービスのほか、身体介護・生活支援サービスなどを提供する賃貸型の高齢者住宅で、1階にクリニックを併設し、2階・3階が居住スペースとなっている。

併設の玄々堂じんぐりクリニックは、人工透析や通所リハビリを行い、2階・3階居住スペースは、一般的な老人ホームなどにある「長屋」の様に並び管理された施設ではなく、各個室が異なる方向を向き、様々な景色を眺めることのできるプライベート空間となっている。共有スペースは「広場」に見立て、光庭から差し込む日差しを感じながら、食卓や談話室で入居者さま、ご家族さま、そして介護スタッフふれあえる明るい空間となっている。また、玄々堂君津病院の40年の医療経験を活かして、入居者さま一人ひとりにあった身体介護・生活支援・食事提供などのサービスを提供できるようなっており、「医療と介護の連続」を目標として、高齢者の方が安心して生活を送ることのできる居住環境を用意している。

健康まつりに参加

10月15日(土) 君津市保健福祉センターふれあい館において、健康と福祉のふれあいまつりが開催され、当院の看護師・臨床工学技士・理学療法士が参加した。ふれあいコンサートや健康標語表彰式等多くの催し物が開かれた中、看護師は千葉県看護協会による「まちの保健室」での健康相談、臨床工学技士は千葉県臨床工学技士会での血管年齢・体脂肪・筋肉量測定、理学療法士は千葉県理学療法士会での転倒予防に対する体力測定・運動指導を行った。また、玄々堂君津院友会が活動紹介も行っており、一般の方にも参加して知っていただける場にもなった。

糖尿病教室開催

10月22日(土) 新館大会議室において、第17回糖尿病教室が開催された。今回は「糖尿病の合併症 動脈硬化を防ぐ」のテーマで、医師をはじめ糖尿病指導士の資格を有する看護師・管理栄養士・理学療法士・薬剤師が講義を行った。内容は「糖尿病の合併症 動脈硬化を防ぐ」のテーマで、医師をはじめ糖尿病指導士の資格を有する看護師・管理栄養士・理学療法士・薬剤師が講義を行った。

医療安全担当者地区交流会に参加

11月18日(金) 君津中央病院において、医療安全担当者地区交流会が開催され、当院からも看護師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士が参加した。千葉県看護協会君津地区部会主催の研修会で君津・木更津・富津・袖ヶ浦4市の医療機関に勤務する医師・看護師・コメディカル61名が参加し研修会が行われた。「医療安全の推進におけるチームステップ研修を体験してみよう」というテーマで、講師に亀田総合病院の鈴木真先生をお迎えし、フレキシブルな考え方、職種間の連携とチームワークを高め、より安全な医療環境づくりを推進するための講義と演習が行われた。

新年あけましておめでとう、ご挨拶申し上げます。今年もどうぞよろしくお願い致します。玄々堂君津病院グループには今年、大きな変化が2つあります。ひとつは、昨年から病院裏手で工事が始まっており、また玄々堂じんぐりニッ

年頭の挨拶

ク、サービス付き高齢者向け住宅(ウェル・ヴィレッジ君津)リハビリ施設の開設です。玄々堂じんぐりクリニックは、当院の急性期医療の中心でもありますが総合腎臓病センターの4施設目のクリニックとなる新しい透析施設です。当院の総合腎臓病センターは、君津市木更津市、袖ヶ浦市、富津市にまたがる医療圏のなかでの慢性腎臓病診療、透析診療の中心施設として機能してきました。新しく完成する玄々堂じんぐりクリニックでも、今までと同じレベルの診療を地域の患者さまに提供できるように準備を進めております。そしてこの施設は、サービス付き高齢者向け住宅(ウェル・ヴィレッジ君津)を建物の2階・3階部分に併設致します。これは地域のサービス付き高齢者向け住宅ですが、昨年から当院の目標でもありました。『病院から在宅に復帰するための医療・介護サービス連携の充実』に役立て、1階部分に透析施設とリハビリ施設、2階・3階部分が入居する方の住居となっており、御高齢になり、このようにな住居に入居する方も、継続して透析加療を受ける事ができ、診

療目以外には同じ施設でリハビリを受けて頂き、体力の維持に努めて頂くことが出来るようにしたいと考えております。地域の皆様は満足して御利用頂ける透析、住宅施設にすなわち職員一同準備しておりますので何卒よろしくお願致します。もうひとつの大きな変化は、診療部門の拡大です。これは、地域の急性期病院として、開設以来の継続した目標ですが、地域の現状からはまだ充分とは言えない現状です。しかし、公立病院ではありませんが、地域の皆様へ提供できる医療サービスの向上に努めていきたいと考えております。皆様の御支援、御理解をよろしくお願い致します。

「まちの保健室」での健康相談、臨床工学技士は千葉県臨床工学技士会での血管年齢・体脂肪・筋肉量測定、理学療法士は千葉県理学療法士会での転倒予防に対する体力測定・運動指導を行った。また、玄々堂君津院友会が活動紹介も行っており、一般の方にも参加して知っていただける場にもなった。

第15回リハビリ教室開催のお知らせ

① 体力測定
② サウナ・ホットスプリング
ご自身の体力・筋力柔軟性パラメータ等を測定し、体力低下による転倒・骨折などの危険性を身に着ける事、日常生活に活かすこと、に付ける事、大切さを伝える。

日時 平成29年3月18日(土) 14時~15時30分
場所 リハビリテーション室
申し込み リハビリテーション室で承ります。定員に達した場合受付終了となります。

